

歴史と暮らしと文学を 坂がつなく、文化薫るまち 春日駅

都営地下鉄
三田線・大江戸線

高層のマンション・オフィスが建ち並び、様変わりする春日。
三代将軍・家光の乳母、春日局に由来するこの地は、古代から江戸、明治へと
人が営みを刻み続けてきました。そして小石川・西片・本郷へつながる
坂道のそこかしこに、その残り香が漂うまちなのです。

細い路地を行きつ
戻りつ。昔の名残が漂う
お寺や家並み、文人の
足跡に出合えるよ



1 文京ふるさと歴史館

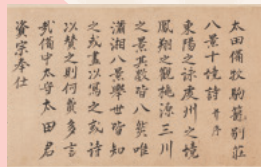
「文の京」を知り愛着を深める博物館

弥生式土器命名の地であり、古くから豊かな歴史を育んできた文京
区。江戸時代には江戸城の周辺地域として発展し、明治以降は多くの
の学校が創られ著名な文人たちが居を求めた、まさに「文の京」です。
『文京ふるさと歴史館』は、区内に残る文化財や歴史をあらゆる世代の
人々に伝え、郷土への愛着や誇りを深めてもらうことをめざし平成3年
4月に開館。数々の文化財(複製)やジオラマ、映像やコンピューターも
駆使し、分かりやすく楽しい展示が人気です。また特別展や企画展、
歴史講座など、誰もが郷土の歴史に親しめるイベントも開かれています。

1月7日(金)より再開(館内工事のため年内休館中)
〒文京区本郷4-9-29 ☎03-3818-7221
☎10:00~17:00 月・第4火(祝日時は開館し翌日休館)
¥100円 ※中学生以下、65歳以上、障害者、友の会会員は無料
☎https://www.city.bunkyo.lg.jp/rekishikan/



開館30周年記念特別展
「完全公開 巻物 八景十境」
令和4年2月5日(土)~3月21日(月・祝)



太田道灌の子孫で江戸時代の大
名・太田資宗の胸辺屋敷からの眺め
を、儒学者・林鷲峯の詩(上)と狩野
安信の画(左)で描いた「太田備後
胸辺屋敷八景十境詩巻」。区指定
文化財の本作全体を初公開します。



こんにやく閻魔 源覚寺
寛永元年(1624)開創の源覚寺の
ご本尊「閻魔王木造坐像(文京区
文化財)」。宝曆(1751~64)の頃、
眼を患う老婆が好物のこんにやく
断ちをして祈願したところ、大王が
自らの片眼を盲目とし治したとされ、
以来「こんにやく閻魔」の名で江戸
の人々の信仰を集めました。今もそ
の右眼が光を失っているのは、こ
の故事によるものです。樋口一葉の
「にぎりえ」や夏目漱石の「こころ」、
落語や時代小説にも登場するなど、
人々に親しまれ続けています。



旧伊勢屋質店
万延元年(1860)創業。菊坂の借
家住まいだった頃の樋口一葉が、窮
乏をしのぐために通った質店です。
明治の面影を色濃く留めている建
造物と棟札(見世)で、文京区指定
有形文化財に指定されました。現在
は跡見学園女子大学が菊坂跡見
塾として管理、一般公開しています。
〒文京区本郷5-9-4
☎跡見学園女子大学文京キャンパス
事務室 03-3941-7420
☎金・土・日 ※不定期 HP参照
12:00~16:00(最終入場15:30)
☎https://www.atomi.ac.jp/
univ/about/campus/iseya/



坂道を歩き明治期の
文学をたどる

- ① 菊坂: かつてその一帯が菊畑だ
ったことが名の由来。周辺には石川啄
木が下宿した赤心館跡や、樋口一葉
ゆかりの旧伊勢屋質店があります。
- ② 胸突坂: その名通りの急坂。か
つてはこちらが菊坂と呼ばれていた
とか。坂の上には多くの文豪が愛
した旅館「鳳明館」(現在休業中)が
あります。
- ③ 鐘坂: 鐘づくりの職人の子孫が
住んでいた、その形が鐘に似てい
るなどの由来があります。
- ④ 炭団坂: 炭団商が多かった、急坂
で転んで炭のように真っ黒になっ
たなど由来は諸説あります。坂上には
かつて坪内逍遙が住んでいました。



① 菊坂 ② 胸突(むなつき)坂



③ 鐘(あぶみ)坂 ④ 炭団(たどん)坂

誌面で紹介したお店やスポットに
ターリーターキーの2人がおじゃまします!

あらぶんちよ散歩 [春日駅]

1月10日(月・祝)~16日(日)

- ① 地デジ10ch 15:00~
- ② 地デジ102ch 23:00~
- ③ 地デジ11ch 11:00~、14:00~、
17:00~

④ YouTube

「あらぶんちよ! チャンネル」
でも公開中!



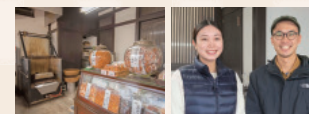
※価格はすべて税込です。※データは取材時のものです。内容が変更になる場合があり
ますので、あらかじめご了承ください。※掲載店舗は通常マスク着用で営業していますが、
撮影のため特別に外していただいています。



千葉・八街まで足を運び素材を厳選。素煎落花生900円。一番人気のカレー豆500円に
青ピーズ330円。夏目漱石も大好物だった落花糖950円。旬物を始め常時20種以上が揃います。

2 石井いり豆店

〒文京区西片1-2-7
☎03-3811-2457
☎9:30~19:00
☎日・祝
※年末は31日まで、1月7日より営業



風味よし、風情よし。
守り続ける家業の味

明治20年の創業以来、西片の地で店
を構え続け、今や五代目。古きよき風情
が守られる店内で、昔ながらの機械を
使い受け継がれた技術で煎る落花生は、
その香ばしさと自然の甘みがやみつき
に。「煎りたてが一番。売れ行きを見て
小まめに煎ってます」と五代目です。

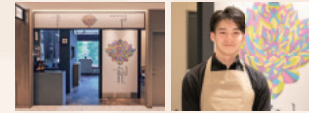
◀五代目 石井 雄貴さん、奥様 翠さん



ランチは具だくさんがうれしい、自家製豆腐のスンドゥブ定食1,100円他。夜は埼玉県産
『むさし麦豚』の厳選部位を使ったポッサムなど美味がたっぷり。ジャンパナムッコリもおすすめ!

4 韓国家庭料理 スリオン

〒文京区小石川1-5-1
パークコート文京小石川 ザタワー2階
☎03-6783-3081
☎11:30~15:00(L.O.14:30)
17:00~23:00(日・祝は22:00まで)
☎無休 ※年末は30日まで、1月3日より営業
※テイクアウトはランチのみ



日本人に愛される
本格的な韓国家庭の味

再開発で誕生した文京ガーデンのザ
タワー2階で先の7月にオープン。お洒
落な雰囲気と味わう韓国料理は、本
格レシピを守りながら、日本人にも親
しみやすい味に工夫されています。ラン
チも人気ですが、ディナーもまた絶品。
スタッフもイケメン揃いの新店です。

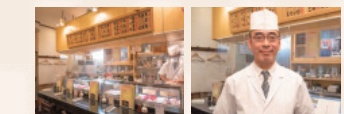
◀スタッフ 石川 優希さん



鮭・特上3,000円。鮭はもちろん、上等のネタを活かした焼き物、天ぷらなどに煮物・蒸し物と
一品料理も多彩。ランチも、にぎり1,000円~の他、人気のあなご重1,300円など充実です。

3 鮭処 小石川 かすが野

〒文京区小石川2-23-12
☎03-3818-2233
☎11:00~13:30、17:00~22:00(L.O.21:00)
☎月 ※月1回、日・月
※年末は28日まで、1月5日 夜より営業
☎http://koishikawa-kasugano.com/



旨い鮭と肴を安心価格で。
嬉しい、まちの鮭屋さん

店長自らが豊洲の市場へ通い目利きし
て仕入れるネタは、どれも申し分なし。
鮭も料理も上級、でも全て定価でお手
頃価格。「接待に使うような店より、自
分の財布で安心して食べられる店。お
子様連れも大歓迎です」と店長。料理
も多彩で、女子会にもおすすめです。

◀店長 堀木 裕二さん



(左上から時計回り)ラムレーズンとシナモンが香る大人のアップルパイ600円。レモンパイ500円。
旬のりんごを使ったアップルパイ575円。チョコバナナパイ480円。大・中・小ホールあり。ネット販売あり。

5 手造りパイ マミーズ アン スリール本店

〒文京区西片1-2-2
☎03-3812-0042
☎11:00~17:00 土・日・祝 10:30~17:00
☎火(祝日の場合は営業)
※年末は31日17:00まで、1月4日より営業
☎http://www.mammies.co.jp/



手造りのアップルパイは
笑顔ほころぶママの味

我が子を喜ばせたくて大好物のアップ
ルパイを焼いたお母さん。その美味し
さが評判を呼び、お店になりました。だ
から子供も大人も安心して食べられる
よう、素材を吟味し無添加、手造りに
こだわります。スリールは仏語で笑顔。
思わず顔がほころぶ美味しさです。

◀スタッフ 平野さん、久徳さん、七澤さん

注目の人
文京ふるさと
歴史館 室長
浅野 美紀さん



地域の人々と共に育む“文京愛”

ふるさと歴史館が開館したのは平成
3年4月。私が区役所に就職した年で
した。その時、別の部署でしたが開館
のお手伝いをしたことで、機会があ
ればこの仕事に携わりたいと思ってい
たんです。ですから希望を出して昨年4
月に着任した時は、願いが叶ったと同
時に不思議な縁を感じました。
博物館には3つの使命があって、ま
ずは文化財を集め保存する。次にそ
の調査研究。そして結果を公開し展
示することですが、昭和の末頃から文
京区でも郷土愛を育むために、そうし
た施設を造ろうという機運が高まり
ました。そこで区内の方々にもご賛
同いただき、

開館への運びとなったのです。その
時のテーマが「歴史への時間旅行(タ
イムトリップ)―台地と坂と水、そし
て暮らしの舞台」。以来、子供から高
齢の方まで、ふるさと文京に親しみ
をもつていただくために“楽しい”“懐
かしくて新しい”と感じる展示やさ
まざまな企画を行ってきました。そ
れも友の会など地域の方々の支え
があってこそ。そんな歴史館が、や
っぱり私は大好きです。コロナ禍
や館内工事で休館が続きましたが、
1月7日(金)に再開します。区民
はもちろん、区を訪れる方々にも
文京の魅力をお伝えします。ぜひご
来館ください。



1階:文京のあけぼの(竪穴住居の模型)

令和3年度第2回ミニ企画 「知の巨人、吉本隆明の 愛した猫(とら)たち」

令和4年1月7日(金)~4月24日(日)
2階ミニ企画コーナー

干支に因み、後半生を文京区
に暮らした評論家、吉本隆明
氏の猫に関する著書を紹介。